

# 延喜式における助数詞について

||| 保忠夫

Tadao MIHO

On the Usage of the Classifier in the Code Engi-shiki

[キーワード: Engi-shiki, Japanese classifier, Jostshi]

## Abstract

The Engi-shiki was codified under the orders of the Emperor Daigo in A.D.927 and carried out in A.D.967. The Code is very valuable for linguistics research, too.

There are many classifier in the Code. So we can find out the usage of them in the 10th century.  
The paper reports on the usage of classifier in the Code.

本稿は、『新編国史大系』所収の「延喜式（前篇・中篇・後篇）」（昭和五十六年四月一日発行、吉川弘文館刊）、全五十巻における助数詞の用例を収集したものである。

調査・収集は、「延喜式」の本文（および、割注を対象として）、上表文、序文、目録、識語などは対象としない。度量衡の単位は対象としない。  
用例の所在は、右大系におけるページ数をもって示す。延喜式の卷次、篇目名と同書の冊数（通しページ）との関係は、次のようになつてゐる。

延 喜 式		国史大系	
卷 次	篇 目	篇	ペー ジ
一 神祇一	四時祭上	前	九
二			
三			
四			
五			
六			
七			
八			
九			
十			
十一			
十二			
	神名下	神名上	
	神祇十	神祇一	三一
	太政官	前	前
	中務省	前	前
		前	前
		前	前
		前	前
		前	前
		中	中
		中	中
		四	四
		四	四
		三	三
		三	三
		二	二
		一	一

延喜式における助数詞について（三保）

二十七	二十六	二十五	二十四	二十三	二十二	二十一	二十	十九	十八	十七	十六	十五	十四	十三	内記	
主税下	主税上	主計下	主計上	民部下	民部上	諸陵寮	雅樂寮	玄蕃寮	治部省	大学寮	式部下	式部上	内匠寮	陰陽寮	縫殿寮 内藏寮	
六七一	六四三	六二三	五九七	五七九	五五九	五四七	五三三	五三〇	五一五	四五七	四六七	四四七	四三五	三四〇	三八〇	
中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	
六二一	六一三	六〇三	五九七	五七九	五五九	五四七	五三三	五三〇	五一五	四五七	四六七	四四七	四三五	三四〇	三七〇	
四十三	四十二	四十一	四十	三十九	三十八	三十七	三十六	三十五	三十四	三十三	三十二	三十一	三十	二十九	二十八	
春宮坊	東西市司	左右京職	彈正台	主水司	采女司	造酒司	内膳司	正親司	掃部寮	典藥寮	主殿寮	大炊寮	木工寮	大膳下	大膳上	兵部省
後	後	後	後	後	後	後	後	後	後	後	後	後	後	後	後	六九九
九三一	九二七	九一九	九〇五	八九六	八九五	八八三	八八四	八六四	八四五	八一五	八〇七	七八九	七八三	七五六	七四七	七二七

延喜式における助数詞は次のとおりである。凡例に従つて用例を掲出していくこととする。

〔凡例〕

- 1、助数詞の用例は、見出し字のもとに掲げる。
- 2、見出し字は、便宜上、部首分類順に配列し、通し番号を付す。
- 3、見出し字の下に、参考見出しを添える。
- 4、参考として、見出し字の下に、峰岸明博士による整理番号(付記参照)を付すこととする。
- 5、延喜式における助数詞は多大であり、見出し字のもとにおける用例は、その全用例ではない。
- 6、用例の所在は(一)の内に示す(ページ数)。
- 7、用例に付されたルビは、底本にみえる諸本の付訓であるが、それらは省略することもある。
- 8、用例の中の割書きはへ＼印で示す。
- 9、用例の中の改行を／印で示すことがある。

四十四	主膳監
四十五	勘解由使
四十六	左右近衛府
四十七	左右衛門府
四十八	左右兵衛府
四十九	左右馬寮
五十	兵庫寮
	雜式
後	後
九九三	九八五
九七三	九六一
九五六	九四三
九六一	九四五
九四一	九四一

助数詞一覧表

(16)	(10)	(96)	(91)	(86)	(81)	(76)	(71)	(66)	(61)	(56)	(51)	(46)	(41)	(36)	(31)	(26)	(21)	(16)	(11)	(6)	(1)
龜	領	鋪	通	裊	蓋	昇	缶	箇	疋	段	根	枝	本	把	廷	寸	圍	卷	両	丁	
(10)	(97)	(92)	(87)	(82)	(77)	(72)	(67)	(62)	(57)	(52)	(47)	(42)	(37)	(32)	(27)	(22)	(17)	(12)	(7)	(2)	
頭	間	連	襲	蔭	般	翼	管	種	疋	流	案	架	材	挺	張	巡	堵	口	具	丸	
(13)	(98)	(93)	(88)	(83)	(78)	(73)	(68)	(63)	(58)	(53)	(48)	(43)	(38)	(33)	(28)	(23)	(18)	(13)	(8)	(3)	
顆	院	遍	躰	藁	艘	胸	節	稟	町	炬	條	柄	村	捧	戶	帖	基	合	前	了	
(14)	(99)	(94)	(89)	(84)	(79)	(74)	(69)	(64)	(59)	(54)	(49)	(44)	(39)	(34)	(29)	(24)	(19)	(14)	(9)	(4)	
駄	隻	部	輿	處	荷	脚	籠	竿	番	烟	櫃	株	束	擔	房	度	壺	周	剤	人	
(15)	(10)	(95)	(90)	(85)	(80)	(75)	(70)	(65)	(60)	(55)	(50)	(45)	(40)	(35)	(30)	(25)	(20)	(15)	(10)	(5)	
鬢	面	重	輿	行	葉	腰	編	管	疊	獻	歲	柱	枚	旒	所	座	宇	員	勾	俵	

- (1) 丁 (二)(2)①相当)  
土師器一丁 (五九七)
- (2) 丸 (二)(2)①1 ↓枚、連  
五色玉二百丸。 (一七、他、六五)
- (3) 了 (二)(2)①2  
白玉一千丸。 (志摩国……) (四一九) 毬子廿九五 (四五六)
- (4) 人 (二)(2)①3 →口  
麻繩一了。 (四六二)
- 忌部八人。木工一人。 (一一)  
驅使二人。 (二三)  
神祇官人一人。 (一四)
- 膳部八人。 (一四)  
仕丁二人。 (一四)  
神山人十人料。 (一五)
- 御巫一人。 (一五)  
女丁二人。 (一五、他、一〇一)  
炊女四人。 (一二)
- 奴婢八人。 (五一)
- 使辨大夫一人。史一人。史生二人。官掌一人。使部一人。 (九一)  
檜笛工十二人。 (一五四)  
殿上侍從四人。 (三三五)
- 書手七人。 (二八七)  
木工五十三人半。 (四五七)
- 威儀師一人。 (五四五)
- 馬子八人。 (九七五)
- \* 「履・両」の例は多い (一五、四三、一〇五、一二三、三九四)。
- (5) 俵 (一)(2) ↓把  
槲一俵 (一二、他、五二一、一〇六、一一九、七五八)  
柏二俵 (二六、他、五八七、八六六)  
干槲三俵 (一九)  
青柏六俵 (七六三)
- 干柏二俵 (七六三)
- (6) A 両 (二)(2)①4  
車一両貲五十文。 (七九四)  
B 両 (二)(2)②相当  
車一両貲五十文。 (一八)  
履一両 (一五)
- 錦鞋一両 (一四)  
預神部二人。 (一四)  
物忌二人。 (一五)  
女孺一人。 (一五)  
夫一人。 (二〇)
- 锦沓二両。 (九二)  
宫主一人。 (二七)
- 沓二両。 (一二〇、他、三七八)  
帛袜二両。 (三九四)
- 細布袜四両。 (三九五)  
烏皮履二両。 (三九六)
- 撓靴一両。 (四一五)  
御靴一両。 (四五)
- 高鼻履二両。 (五三七)
- 綿鞋三両。 (三四九)  
綿鞋三両。 (四五)
- (7) 具 (二)(2)②1 →基、架、隻、領  
韓竈四具。 (一二、他、一二三、八〇一)
- 酒台六具。 (一五)
- 工冊人。夫八十人。 (七九二) 白丁一百人。 (九四二)
- 馬子八人。 (九七五)
- \* 僧侶を数えるには「口」が用いられるが、右には「人」を用いた用例もみえている。

- 管形一具。〔二六〕 韓簾。由加各一具。〔一六〕
- 鞍一具。〔一九、他、三一、五一、四一七、七八三〕 鞍橋一具。〔一九八一〕
- 御輿形四具。〔四七、他、五四、七八四〕 鐲一具。〔八五〕
- 箭八具。〔五二、他、九九、一一二〕 胡籠一具。〔五四、他、四三一、七〇九〕
- 御床四具之中。〔八七〕 柳簾三具。〔九一〕
- (蓑笠) 太神宮三真。〔七八〕 胡簾一具。〔九二〕
- 白木斗帳一具。〔一〇一、他、一〇七〕
- 金裝車一具。〔一〇一〕
- 小行障二具。〔一〇一〕
- 銀蓋一具。〔一〇一〕
- 雕木一具。〔一〇一、他、一〇七〕
- 輕幄一具。〔一〇一、他、一一〇、九三九〕
- 輿一具。〔一〇七、他、一一〇、一三七、三八四、四六一〕
- 腰輿一具。〔一〇七〕 筒一具。〔一〇七〕
- 餽切一具。〔一〇八〕 銅旅籠一具。〔一〇八〕
- 燈台一具。〔一一〇〕 櫛一具。〔黄楊。〕〔一一〇〕
- 藥刀一具。〔一二五〕 蓋一具。〔一一〇〕
- 腰輿一具。〔一一〇、他、一三七、四六〇〕
- 紺鉈幕一具。〔一一〇〕
- 御鞍一具。〔一二〇、他、九八一〕
- 棗鞍橋二具。〔一一一〕
- 鞚八十八具。〔一三六〕
- 管形一具。〔二六〕 韓簾。由加各一具。〔一六〕
- 鞍一具。〔一九、他、三一、五一、四一七、七八三〕 鞍橋一具。〔一九八一〕
- 御輿形四具。〔四七、他、五四、七八四〕 鐲一具。〔八五〕
- 箭八具。〔五二、他、九九、一一二〕 胡籠一具。〔五四、他、四三一、七〇九〕
- 柳簾三具。〔九一〕 胡簾一具。〔九二〕
- 白銅箸四具。〔一三七〕 柱柂四具。〔一三七〕
- 鑿四具。〔一四六〕 御杖冊具。〔三七五〕
- 白銅箸四具。〔一三七〕 白銅火爐一具。〔一三七〕
- 鑿一具。〔一四六〕 榆机一具。〔一三七〕
- 小斧四具。〔一四六〕 軽幄骨一具。〔一三七〕
- 鑿。斧。小斧各一具。〔一四八〕 金裝車一具。〔一三七〕
- 聖僧座一具。〔三八四〕
- 箭八具。〔各有二胡簾。〕〔三八〇〕 金銅佛器一具。〔三八四〕
- 箸一具。〔三八四、他、三八四〕
- 高座二具。〔三八四、他、七三六〕 礼版座二具。〔三八五〕
- 漉形五具。〔三八七〕 輿四具。〔四一一〕
- 管形并杓一具。〔四一三〕 漆土居柂柱一具。〔四一一〕
- 矢四具。〔四二八〕 橫木一具。〔四三五〕
- 御斗帳一具。〔四五三〕 御輿一具。〔四五四〕
- 腰車一具。〔四五四〕 牛車一具。〔四五五〕
- 釤一具。〔四五五〕 帷一具。〔四五六〕
- 櫛機一具。〔四六一〕 佛台一具。〔五三六〕
- 櫛并櫛一具。〔五三六〕 刀子一具。〔五三七〕
- 鞚廿具。〔五九二〕 黑漆鞍十具。〔五九四〕
- 革短甲冑一具。〔六六〇〕 羅機若干具。〔六七九〕
- 織雜綾機一具。〔六六〇〕 替綜若干具。〔六七九〕
- 征箭冊具。〔七〇九〕 出火鐵十具。〔七三八〕

冠羅綜一具。 (七四四)

鐙着四具。 (七八三)

鉄四具。 (七八三)

燈樓六具。 (八〇八)

張席十具。 (八五五)

竈一具。 (八六九)

荷櫃三具。 (八七一)

馬鍬二具。 (八七八)

簀形三具。 (八九三)

(車の) 屋形五具。 (九七八)

鞶五具料。 (九七八)

女鞍一具。 (九八二)

鞍橋一具。 (九八三)

大壺鐘一具。 (九八三)

弩一具。 (九九〇)

箭四具。 へ……各五十隻為一具。 ……> (九八八)

〔衣裳の類〕

當色一具。 (二六、他、二三、三七五、七三〇)

龜御服二具料布一段。 (五一) 服 八具。 (五一)

錦襪一具。 (九一) 龜御服八具料…… (五四)

太神宮絹明衣五具。 〈男三具。女二具。〉 (九一)

布明衣六十具。 (九一) 裝束卅四具。 (一〇一)

布衣裳各三具。 (一一七) 所 服御服一具。 (一五〇)

淨衣六具。 (四四四) 脚纏五十具。 (九六四)

駕輿丁裝束十一具。 (九七〇、他、九五九、<sup>一人分が</sup>一具)

〔生薬〕

零羊角四具。 (五八六、他、八三二) 猪蹄一具。 (八三一)

獺肝二具。 (八三三) 熊膽四具。 (八三四)

鹿茸七具。 (八三四) 熊掌一具。 (八三四)

鹿角一具。 (八二七) 狸骨一具。 (八四三)

(8)

前 (二)(2)① 6 → 脚

机四前。 (二六、他、一三六、四三六) 切机二前。 (二六)  
棚二前。 (六五、但、他本ナシ) 膳部御食神一前。 (一〇五)  
朱漆壺盤四前。 (一〇七) 神座二前。 (二三四、他、四四四)  
三尺朱漆壺盤三前。 (一三七) 食床十前。 (一四〇)  
白木脚別机二前。 (四〇六) 八脚机二前。 (八〇〇)

\* 「中取案三脚。八脚机二前」 (八〇〇)、「八足机二前。中取案

四脚。」 (八八九) のような例もある。

(9) 剤 (二)(2)① 7

合葉十七剤。 (一二四)

神明白散五十二剤。 (一二五)

四味理中丸。七氣丸各二剤。 (一二四)

白散一剤。 (八一五)

度嶂散一剤。 (八一五)

屠蘇一剤。 (八一五)

千瘡萬病膏一剤。 (八一五)

犀角丸六剤。 (八一六)

芍藥丸三剤。 (八一六)

溫白丸四剤。 (八一六)

升麻膏二剤。 (八一六)

調仲丸一剤。 (八一六)

耆婆膏一剤。 (八一六)

石上社門鑰一勾。 (七一、他、八五)

正殿内張帳鑰一百卅二勾。 (八五、他、八五)

戸引手二勾。 (八五) 高欄長押肱金四勾。 (八六、他、八六)

不動倉鑰若干勾。 〈鑰若干勾。匙若干隻。〉 (六八五)

(11) 卷 (二)(2)① 9

仁王般若經一部一卷。 (三八六) 地図一卷。 (三八七)

具注御暦一卷。 (四三五)

(12)	細昆布。以一卷。充廿口。> (七六七)	都婆波。匱。短女坏。蓋各一口。 (一八)
口 (二)(2)(1)10	↓人、合、壺、柄、竿、腰、脚	腿。水盆。……各三口。 (一九)
倭文纏刀形。……布纏刀形 <布三寸。> 各一口。 (一〇)	鞍一口。 (一〇)	鍬一口。 (一〇)
酒壠一口。 (一〇)	缶二口 (一一、他、五九七)	酒壠一口。 (一〇)
堀四口。 (一一、他、一二、一〇九)	片盤廿口。 (一一)	鍬各五口。 (一五)
籠一口。 (一一、他、一〇八、七一九)	籠一口。 (一一、他、三六二)	都婆波。匱。酒垂各四口。 (一五)
鞆籠一口。 (一一)	鞆籠二口。 (一一)	洗盤。短女杯各六口。 (一五) 高盤廿口。 (一五、他、四五)
堀二口。 (一一)	由加二口。 (一一、他、一〇八、七八〇)	多志良加 (創尼懸) 四口 (一五、四五)
叩盆四口。 (一一)	洗盤六口。 (一一、他、四五、五九七、八二、九四二)	陶鉢八口。 (一五)
盆六口。 (一一)	盆六口。 (一一、他、一〇六、一〇八)	倭文纏刀形。純纏刀形。布纏刀形各一口。 (一四)
窪环廿口。 (一一、他、一〇九)	片盤。片坏。各冊口。 (一一)	陶椀四口。 (一三、他、一〇六)
酒蓋八口。 (一一)	水桶一口。 (一一)	水椀八口。 (一五)
水桶一口。 (一一)	酒壠十四口。 (一一)	土片椀廿口。 (一五)
酒壠二口。 (一三、他、五九七)	鼈四口。 (一一)	管代盤八口。 (一五)
鈴四口。 (一五、他、四三、八七、九八六)	金裝横刀二口。 (一六、他、二七、六五)	手洗二口。 (一五、他、四五、一〇一)
蓋。堀各十口。 (一五)	鳥裝橫刀六口。 (一六、他、一〇三)	土手湯盆二口。 (一五) 火爐二口。 (一五)
盤四口。 (一五、他、一〇六、一〇八)	水盆。堀各二口。 (一七)	金裝横刀二口。 (一六、他、二七、六五)
碰六口。 (一五、他、三三、一〇一、一〇八)	水盆。堀各四口。 (一八)	火爐二口。 (一五)
缶四口。 (一六)	塼形四口。 (一六)	水盆。堀各四口。 (一九) 壊八口。 (一一、他、九九)
叩戸二口。 (一六、他、一〇八)	窪环廿口。 (一六)	磚。……各四口。 (一一、他、一〇六)
		……水盆。……各四口。 (一一) ……匱。……各四口。 (一一)
		……山都婆波。……各四口。 (一一)
		……小都婆波。……各四口。 (一一)

## 延喜式における助数詞について（三保）

- 管鑓。各四口。（三一、他、一四）  
酒垂。各四口。（一一一、他、一〇六、五九七）  
等呂須伎。各四口。（三一、他、五九七）  
片盤。各四口。（三一）  
短女环。各四口。（三一）  
管杯。各四口。（一一一、他、五九七）  
小环。各四口。（一一一）  
如火之物也  
佐奈伎廿口。（四三）  
（火ノ物也）  
陶臼各四口。（三一、他、一〇六、一一九）  
盞十口。（四五、他、四四八、五一六）  
小坏十口。（四五、他、一〇一、八八六）  
平居燧六口。（四五）  
叩蓋四口。（四五、他、七八〇）  
土片烷二口。（四五）  
水烷八口。（四五）  
土手湯盆二口。（四五）  
陶鑓五口。（四五）  
坏六口。（四九、他、三六一、七四一）  
水戸二口。（四九、他、九九）  
大刀四口。（四九、他、五一、九九、一〇五、一一二、三八〇、  
六六〇）  
罐一口。（五一）  
巾子八口。（五一、他、四三一）  
缶六口。（五四、他、一〇四、一三一、八八六、八九四）  
金塗鉢舟口。（五四）  
金作 鈴四口。（六五）  
匙二口。（七一）  
雜土器四千五百口。（八一）  
枚別穴三口。（八五）  
殿戸上下闕鋪八口。（八五）  
鐵臼一口。（一二五、他、八二七）
- 博風鋪十四口。（八六）  
袋一口。（八七）  
鍬四口。（一〇〇）  
鳥装大刀一口。（一〇〇）  
捧壺二口。（一〇一）  
銀鍋子一口。（一〇一、他、一〇八）  
輿籠一口。（一〇一、他、五九一、八八九）  
土盤。椀。壙各十口。（一〇六）  
高坏廿口。（一〇六）  
水瓢麻筍「各」六口。（一〇八、他、四〇五、四〇六）  
陶手洗十六口。（一〇八）  
鹽坏六口。（一〇八）  
木盤一百八十二口。（一〇八）  
酒臺五十口。（一〇八、他、四四八）  
陶鑓二口。（一〇八）  
韓竈一口。（一〇八）  
釜四口。（一〇八）  
榦一口。（受ニ二石。）（一〇八、他、七八〇）  
塩臼二口。（一〇八）  
銚形二百口。（一〇九、他、八〇一）  
蛤鰐槽二口。（一一九）  
都波波四口。（一一九）  
筌十口。（一一九）  
絹篩五口。（一一〇）  
齋鉢二口。（一一〇）  
笊七口。（一一〇、他、四二六）  
筋堵二口。（一一〇）
- 高欄鋪九十二口。（八六）  
絹囊一口。（八九）  
坏盆各四口。（一〇〇）  
鍬二口。（一〇一）

銅升一口。 (一一五)

銀箸白二口。 (一三七)

鉢袋一口料。 (五三七)

銀水鏡一口。 (一三七)

(蘇)伊勢国十八壺。〈七口各大一升。十一口各小一升。〉(五八八)

銀唾壺一口。 (一三七、他、四六二)

牛角十二口。 (五八六) 大山醴二口。 (五九七)

銀盤一口。 (一三七、他、八一五)

甌十口。 (五九七) 缶蓋六口。 (五九七)

樽二口。 (一一七、七四〇)

祭壺十口。 (五九七) 火爐蓋八口。 (五九七)

銀捧壺二口。 (一三七、他、四六二)

平鍋五十口。 (五九七) 間坏一百口。 (五九七)

袋八口料…… (一三七)

贊師鏡形五十口。 (五九七) 餅餅器二口。 (五九七)

沐槽一口。 沐槽一口。 (一三七) 釜五口。 (一三七)

竈二口。 (五九七) 龜子十口。 (五九七)

燈蓋。 盤各八口。 (一五一) 駅鈴一口。 (一四六)

盆八口。 (五九七、他、七八〇)

中片坏七十五口。 (五九八)

麻筍二口。 (三六〇、他、四〇五)

吐盤三口。 (五九八)

小高盤冊八口。 (五九八)

水碰一口。 (三六〇)

鍬三口。 (五九八)

燈蓋二百口。 (五九九)

斗一口。 升二口。 (三六一、他、八〇五)

猴膝研二口。 (五九九)

清坏八十口。 (五九九)

皺文革袋十口。 (三七〇)

斐坏百廿口。 (五九九)

乳戶四口。 (五九九)

鉢一口。 (三八四、他、五九七、八一三)

後盤冊四口。 (五九九)

銚四口。 (三八四)

大甕九口。 小甕百九十五口。 (六一九)

金銅大花瓶四口。 (三八四)

橫刀若干口料若干束。 (六七七) 鍬若干口…… (六八二)

研一口。 (三八七)

橫刀若干口料若干束。 (六七七) 鍬若干口…… (六八二)

暴布袋五十口。 (三九五、他、七九九)

胡籠一口。 (六六〇) 蔽若干口。 (六八四)

染槽四隻。 <各長一丈。> 槽二口。 (四〇六)

橫刀四口。 (七〇九) 橫刀四口。 (七〇九)

熨斗二口。 (四〇六)

竹器熟筋七十二口。 (七一九) 烷籠七十二口。 (七一九)

刀十六口。 (四一三)

乾索餅籠廿四口。 (七一九、他、七七二)

硯五口。 (四一三)

薰籠大一口。 (七一九) 橫刀一百九十口。 (七一〇)

水桶四口。 (四一六)

木杓七十口。 (七四〇) 土椀十六口。 (七四一)

御太刀一口料。 (四五三)

麻筍盤四口。 (六一四、他、七六二、八六七、八八六)

鐘一口。 (五三六)

絞糖布袋十二口。 (七七一)

延喜式における助数詞について（三保）

- 木白八口。（七八〇、他、八七一、九〇一）  
 陶麻筍盤十二口。（七八〇） 壺十二口。（七八〇）  
 水懸三口。（七八〇） 鐘二口。<sup>スダラ</sup>（七八三）  
 金装太刀一口。（七八四） 運レ埴葛籠十五口。（七九二）  
 繩篩六口。円篩四口。（八〇八） 池由加二口。（八一）  
 持麻筍廿六口。（八一二） 大鎗十九口。<sup>アマガ</sup>（八一）  
 袋一口。（八一五） 鍋子一口。（八二七）  
 薬斗一口。（八二七） 薬升一口。（八二七）  
 瓦盤七口。（八六八） 緝大<sup>アカルヒ</sup>篩四口。（八七一）  
 火蓋二口。<sup>カバ</sup>火爐<sup>カヌ</sup> 料（八七二）  
 小罐四口。（八八六） 水麻筍（八八六）  
 袋十口。（八八六） 小麻筍（八八六）  
 白銅提壺二口。（八九一） 磬子二口。（八九二）  
 平文胡琏二口。（八九一） 鎗子一口。（八九二）  
 鐵火爐一口。（八九一） 炭取桶一口。（八九二）  
 小匣四口。（八九三） 土片盤冊口。（八九四）  
 白一口。（八九九） 冷水槽二口。（九〇一）  
 水槽四口。（九〇一） 桶三口。（九〇一）  
 兩面袋二口。（九〇一） 劍九口。（九一九）  
 輪轆木蓋五口。（九四一） 土鏡形一口。（九四三）  
 土唾盤二口。（九四三） 土盤二口。（九四三）  
 土盃八口。（九四三） 乳缶四口。（九四三）  
 油瓶二口。（九四三） 足短坏十口。（九四三）  
 煮<sup>カル</sup>秣豆<sup>カル</sup> 釜一口。（九七八）  
 大壺一合。（一〇一、他、四五九）
- (13)
- 剣<sup>アヤギル</sup>槽者<sup>フネ</sup>。（馬）十疋充<sup>ミ</sup>一口<sup>一</sup>。（九七九）  
 罾人錦小袖<sup>ハタキ</sup>一口。（九七五） 鋤十五口。（九八五）  
 花槍廿口。（九八六） 錘<sup>カタツムリ</sup>一口。（九八七）  
 二季大祓横刀八口。（九八八）  
 (鼓吹の二) 大角廿口。小角卅口。大笛四口。（九八七）  
 [僧侶]  
 聰衆僧卅口。（三九六）  
 當寺供僧八口。（五三四）  
 三綱一口。（五三四）  
 當寺僧一百口。（五一九）  
 請僧卅二口。（五三三）  
 沙彌卅四口。（五三三）  
 威儀師若從儀師一口。（五三四）  
 沙彌四口。（七三一）  
 僧十四口。（七三一）  
 阿闍梨一口。（七三一）  
 合（二二〇①11） → 口  
 明櫃<sup>アキラカ</sup>二合。（二二〇、他、五九七、八〇五）  
 折櫃四合。（二二〇、他、八一九）  
 箔八合。（二二〇、他、三三一、一一七）  
 荒管<sup>アラガ</sup>八合。（二五〇）  
 供御飯筍一合。（四三） 金銅麻筍二合。（八七）  
 盛柳管一合。（八九） 柳管一合。（八九）  
 韓櫃八合。（八九） 韓櫃三合。（一〇〇）  
 香管一合。（一〇一） 膳櫃四合。（一〇一、他、四四八）  
 銀飯筍一合。（一〇一） 銀水瓶一合。（一〇一）  
 漆樽一合。（一〇一） 手湯戶<sup>ハシナフ</sup>一合。（一〇一）  
 棍<sup>カツマツ</sup>一合。（一〇一、他、四五九）

板筍。蘭筍各五合。(一〇八)

大筍二合。(一〇八、他、一一三、七六三、七六五)

銀蓋一合。(一〇八、他、八一五) 銀鏡一合。(一〇八)

埴三合。(一〇八、他、八九四)

大塊十合。(一〇九)

白銅酒壺一合。(一三七) 酒海三合。(一三七、他、四五〇)

鳥賊管十一合。(一五〇)

鮭管一合。(一五〇)

桧函廿合。(一七〇)

白銅管十一合。(一五〇)

鮭管一合。(一五〇)

桧函廿合。(一七〇)

白銅管十一合。(一五〇)

鮭管一合。(一五〇)

桧函廿合。(一七〇)

白銅管十一合。(一五〇)

鮭管一合。(一五〇)

樽へ……各二合。」(四三〇)

御飯筍一合。(四四七)

巾管二合。(四五一)

桶一合。(四五六)

捧壺一合。(四六一)

延喜式における助数詞について (三保)

(14) 周(二)(1) → 巡

行觴一周。(九二三)

員(二)(2)①12

太神宮司二員。大宮司一員。……(九三)

凡諸國主典已上置、二員之職。(三三七)

圍(一)(2)

藁四圍。(一八、他、五五、三八七、七九〇)

蒲一圍。(八八)

藁四圍。(一〇五、他、九四三)

藍四圍。(一一)

藁八圍直。(一三六)

薺安草八十二圍半。(一三九)

山藍十五圍。(一三九)

藍小半圍。(四〇四)

木賊二圍。(五八六)

樺皮二圍。(五八六)

\* 「圍」については、坂元正典氏に「延喜式に見える圍について

(上)、(下)」(『帝塚山短期大学紀要——人文・社会科学編——』、第一八号、第二〇号、一九八一年、一九八三年)、「围」の変遷について(『日本文化史研究』、第七号、一九八四年)の論考がある。

(15) 埠(一)(2)

鰯鮎十五埠。(一四八)

(16) 周(二)(1)

行觴一周。(九二三)

員

太神宮司二員。大宮司一員。……(九三)

凡諸國主典已上置、二員之職。(三三七)

圍

藁四圍。(一八、他、五五、三八七、七九〇)

蒲一圍。(八八)

藁四圍。(一〇五、他、九四三)

藍四圍。(一一)

藁八圍直。(一三六)

薺安草八十二圍半。(一三九)

山藍十五圍。(一三九)

藍小半圍。(四〇四)

木賊二圍。(五八六)

樺皮二圍。(五八六)

筋竹一圍。(七六三)

青蔣十一圍。(七七五、八六八)

蔣二圍。(八六〇)

三尺桧皮九百圍。(三尺三寸為レ)

菅一百圍。(八五七)

莞五百圍。(八五七)

竹三圍。(八六八)

生藍卅圍。(九五九)

(18) 基(二)(2)①13 → 具、本

酒臺八基。(一六) 檻臺五基。(八五、他、八〇八)

金銅多多利一基。(八七) 銀銅多多利一基。(八七)

枕二基。(九一)

几帳六基。(一〇一、他、一〇七、一三七)

臺盤七基。(一三七) 高盤<sup>カマツカ</sup>一基。(三六〇)

経臺廿五基。(三八四)

幔臺一十二基。(四四七)

厨子一基。(四五六)

棚三基。(七四一)

金銅界文臺五基。(八七一)

壺(一)(2) → 口

蘇一壺。(四二一)

(蘇)伊勢国十八壺ヘ七口各大一升。十一口各小一升。ヘ(五八八)

鮓年魚二擔四壺。(八七六)

壺(一)(2) → 口

神殿各一字。(五一) 皆給<sup>カシキ</sup>一屋一字。(五一)八神殿一字。長四丈。広一丈。ヘ(一四四)

稻実斎屋一字。(一四四) 使衙屋一字。(一四四)

稻実公等屋一字。(一四四) 造酒匁等屋一字。(一四四)

盛屋一字。(一四五) 酒屋一字。(一四五)

贋屋一字。(一四五) 器屋一字。(一四五)

大炊屋一字。(一四五)

倉代屋一字。(一四六)

白屋一字。(一四六)

正殿一字。(一四九)

正倉若干字。(六八四)

純幕一字。ヘ七幅。ヘ(七四〇) 布幕一字。ヘ六幅。ヘ(七四〇)青桧皮七丈屋一字。ヘ青厚六寸。ヘ料。(七九一)

酒殿一字。(八八七)

白殿一字。(八八七)

黒木舎一字。(八八八)

宮城衛廬。東西五宇。(九一七)

寸(二)(2)①相当) → 材、村

(削材)長功一人六千寸。(七九一)

(車載)旧材積三万寸。(七九三)

\* 卷三十四、木工寮の条に多くの例がある。「寸」につき、別本(雲州家校本)に「材」とするものがある。「材」、あるいは、「村」との関わりが問題だが、今、しばらく、「寸」のままとしておく。

(22) 巡(一)(1) → 周

益觴三巡之後(三四一) 觴行三巡。(五一三)

(23) A帖(二)(2)①16

五尺屏風四帖。(一〇一) 被<sup>フヌク</sup>二帖料布二段。(一〇五)

屏風六帖。(一三七、他、四五五、八四七)

疊綿<sup>タヌミ</sup>二帖。(五九八、他、七三八) 木綿一百帖。(七三八)

B帖(二)(2) → 条

紙屋紙二帖。(四二三三)

昆布。以<sup>ヒ</sup>一帖。充<sup>カニ</sup>廿口。ヘ(七六七)

延喜式における助数詞について (三保)

青海采。〈以一帖。充十口。〉(七六七)

昆布半帖。(七七〇)

度 (二)(1)

三年一度支。料充用。(三四〇) 撃鼓各二度。(四四三)

三年一度曝涼。(五四五)

伊勢国。〈鯛春酢二擔甘籠一度。……〉(八七六)

越前国。〈……生鮭三擔十二隻三度。……〉(八七六)

備前国。〈氷頭十缶一度。〉(八七六)

始擊。動鼓三度。(九五三)

卯一尅擊。列陣鼓一度。(九五三)

十年一度作替五十具。(九八三)

座 (二)(2) ① 17

祈年祭神三千一百卅二座。(九)

神祇官祭神七百卅七座。(九)

神三百四座。(九)

園并韓神三座祭。(一五)

住吉神四座。(五五)

相殿神二座裝束。(八九)

伊弉諾宮二座裝束。(八九)

月夜見宮二座裝束。(九〇)

大社十七座。(一四五)

太宮壳神四座。(一一五)

祭神八座。(一四四)

天神地祇惣三千一百卅二座。(一七九)

积奠十一座。(五一五)

一日朝晡二座講畢。(五三六)

佛聖二座。四王四座。(七六八、他、八〇一)

聖神寺佛聖二座。(八九五)

度 (二)(1)

三年一度支。料充用。(三四〇) 撃鼓各二度。(四四三)

三年一度曝涼。(五四五)

伊勢国。〈鯛春酢二擔甘籠一度。……〉(八七六)

越前国。〈……生鮭三擔十二隻三度。……〉(八七六)

備前国。〈氷頭十缶一度。〉(八七六)

始擊。動鼓三度。(九五三)

卯一尅擊。列陣鼓一度。(九五三)

十年一度作替五十具。(九八三)

(27)

張 (一)(2) ① 19 → 枚、柄

弓一張。(一〇、他、一〇〇、一〇三、一〇五、一四七、三八〇)

白紙廿張。(一三) 色紙冊張。(一三、他、三六〇)

鹿皮十張。(一八、他、四九、一〇〇)

牛皮二張。(二八、他、四二五)

猪皮。鹿皮。熊皮各四張。(二八)

紙一百張。(三一、他、五一、一〇六、一〇九)

鎌二張。(五一、他、八三、一四八、一四八)

牛皮。熊皮。鹿皮。猪皮各四張。(五五)

(祭料の熊・猪・鹿の) 雜皮八十五張。(七〇)

楓弓八十張。(七〇)

鋸二張。(八四)

紫革十八張。(八八、他、一一一)

鹿皮一張半。(八八)

簾四張。(一〇七、他、一五一)

牛。猪。鹿。熊皮各二張。(一〇五)

斎内親王板牀二張。(一一一) 独犴皮二張。(一一一)

熊皮七張。(一一一) 薄紙七十三張。(一一一)

望陀布單二張。(一五〇) 單四張。(一五〇)

囊紙五百冊張。(二八一、他、八一八)

鐵六廷。(七九)

鐵十五廷二兩一分。(八八)

墨三廷。(一〇八、他、九三九) 鐵五廷。(一二四)

鎮子鐵冊廷。(三八六、他、四二二)

鐵一廷五束。(六六三)

釘料鐵三廷。(四五四)

## 延喜式における助数詞について（三保）

- (31) 用紙七百一十張。〔三八六〕 胡牀<sup>アララ</sup>二張。〔四二一〕 猪髮十把。〔四五二〕 和布<sup>アラ</sup>一把。〔六六一〕
- 革四張小半。<sup>ヘ</sup>張別長二尺五寸。広二尺。〔四一七〕 蘿菔五十把。〔七六一〕 蘿菔五十把。〔七六一〕
- 氈十張。〔五九二〕 (竹綾判帙) 一張。〔七一九〕 筍子廿一把。〔七六三〕 筍子廿一把。〔七六二〕
- 幕一張。〔七二八〕 障泥熊皮一張。〔九八一〕 覆笠柏一千把。〔七六三〕 覆笠柏一千把。〔七六二〕
- 御梓弓一張。〔九八八〕 \* 根蕁二把。〔七六八〕 細昆布十六把。〔七六九〕 細昆布十六把。〔七六九〕
- \* 「鎌一張」を「丁」とするものがある（五一、一四八） 青大豆卅把。〔七七〇〕 繩松五十把。〔八〇八〕 繩松五十把。〔八〇八〕
- 戸<sup>ト</sup> (二)(2)①二十 路<sup>ロ</sup>一把。〔八七三〕 筍六把。〔八七三〕 筍六把。〔八七三〕
- 飯高郡卅六戸。〔九六〕 大和国十五戸。〔九六〕 莖立<sup>スチタ</sup>四把。〔八七三〕 莖立<sup>スチタ</sup>四把。〔八七三〕
- 房<sup>フウ</sup> (二)(2)①二十一 葵<sup>スズナ</sup>四把。〔八七三〕 葵<sup>スズナ</sup>四把。〔八七三〕
- (郡の封戸) 千戸。〔五六七〕 (食封) 東宮二千戸。〔五七〇〕 菓<sup>カ</sup>四把。〔八七三〕 菓<sup>カ</sup>四把。〔八七三〕
- 生薑六房。〔七七〇、他、八七三〕 橘子三房。〔七七一〕 蕃<sup>スルメ</sup>一千二百把。〔八七九〕 蕃<sup>スルメ</sup>一把。〔八七三〕 蕃<sup>スルメ</sup>一把。〔八七三〕
- 蓮子。<sup>ヘ</sup>參議已上五房。五位已上二房。〔七七五〕 蘿菔根四把。〔八七三〕 萍<sup>スジナ</sup>四把。〔八七三〕 萍<sup>スジナ</sup>四把。〔八七三〕
- 蓮子廿房。〔八七〇〕 桃杷十房。〔八七三〕 水<sup>ス</sup>葱<sup>キ</sup>四把。〔八七三〕 芋<sup>イモシ</sup>莖<sup>ス</sup>。〔八七三〕
- 所<sup>ト</sup> (二)(2)①二十二 生大豆。小豆各六把。〔八七三〕 生大角豆<sup>ヤマハズ</sup>六把。〔八七三〕
- 社一百九十八所。〔一〇〇〕 二所太神宮祢宜。〔九四〕 第四把。〔八七三〕
- 二所太神宮内。〔九五〕 挺<sup>ト</sup> (二)(2)①相当 → 廷 挺<sup>ト</sup> (二)(2)①相当 → 廷
- 久度。古闕<sup>ト</sup>所能<sup>ト</sup>宮尔之<sup>ト</sup>。〔一六五〕 墨<sup>ス</sup>三挺。〔四〇六、他、九二三〕 墨<sup>ス</sup>三挺。〔四〇六、他、九二三〕
- 水室廿一所。〔九〇一〕 \* 「墨一挺」を「廷」とする本もある。
- 把<sup>ト</sup> (二)(2) ↓ 俵、束、炬 捧<sup>ト</sup> (二)(2)①二十四 捧<sup>ト</sup> (二)(2)①二十四
- 槲十把。〔一三、他、四三、一〇三〕 海藻卅把。〔一三〕 幣六捧。〔三七七、他、九三六〕 覆盆子一捧。〔七七九〕 覆盆子一捧。〔七七九〕
- 柏九十把。〔一五、他、一〇〇、七六五、七八〇、九一九〕 暑預子二捧。〔七七九〕 甘栗子二捧。〔七七九〕 甘栗子二捧。〔七七九〕
- 松明三百把。〔一〇九、他、七六一〕 菱子二捧。〔七七九〕 早瓜一捧。〔八七三〕 早瓜一捧。〔八七三〕
- (拔穗) 四束。〔四把為<sup>ト</sup>束。〕〔一四五〕 雜花十捧。〔九五八〕 雜花十捧。〔九五八〕
- 生菜廿七束七把。〔三八七〕 松明五把。〔四四二〕 松明五把。〔四四二〕

- 薪二擔半。 (一五) 薪五擔。 (一七、他、四八三)
- 日影二擔。 (七五〇) 弓弦葉五擔。 (七六二)
- 竹三擔。 (七六四) 郁子四擔。 (七七九)
- 葛子一擔。 (七七九) 楊梅子三擔。 (七七九)
- 椎子一擔。 (七七九) 花橘子一擔。 (七七九)
- 柑子四擔。 (七七九) 青梨子五擔。 (七七九)
- 暑預二擔。 (七七九) 方丈壁一間一重棧料櫈<sup>スカツリヤクイモク</sup>三擔。 (七九〇)
- 草薑一擔。 (八一二) 草薑一擔。 (八一二)
- (年魚鮨火干) 三擔。 (八七五) 雜魚十三擔。 (八七五)
- 伊賀国。 <鮨年魚二擔四壺。 鹽塗年魚二擔。 入折櫃。 > 伊勢国。
- <鯛春酢二擔廿籠二度。 鮨年魚二擔四壺二度。 > (八七六)
- 糞二百十擔。 (八七九) 桧葉真木葉各五擔。 (八八八)
- 弓弦葉。 寄生各十擔。 (八八八)
- 真前葛。 日蔭。 山孫組各二擔。 (八八八)
- 山橘子。 袁等荒草各二擔。 (八八八)
- 施<sup>(二)(2)①25</sup> ↓ 流<sup>(35)</sup>
- 兜蘿幡二施。 (三四五) 緋幡一施。 (三八一)
- 幡五十二施。 (三八四、他、九八六) 玉幡八施。 (四二二)
- 龍像蘿幡一施。 (九五三) 鷹像隊幡四施。 (九五三)
- 小幡卅二施。 (九五三、他、九六一) 隊幡二施。 (九六一)
- 烏羅十二施。 (九八六) 阿礼幡十二施。 (九八六)
- \* 「施」につき、原本(享保八年刊本)に「流」とすることがある(三八四、四二一、九五三など)
- 薪五擔。 (一七、他、四八三) 本<sup>(二)(2)①26</sup> ↓ 基<sup>(36)</sup>
- 弓弦葉五擔。 (七六二) 黑漆燈臺四本。 (一〇二)
- 郁子四擔。 (七七九) 材<sup>(二)(2)①27</sup> ↓ 寸、村<sup>(37)</sup>
- 楊梅子三擔。 (七七九) (石材) 一千二百材。 (七九三) 檻榑十六材。 (七九三)
- 花橘子一擔。 (七七九) 材<sup>(二)(2)①28</sup> ↓ 寸、材<sup>(38)</sup>
- 青梨子五擔。 (七七九) 檻榑一村。 (一三、他、八八、一一、四二五、四五一)
- 黑柿<sup>ホウシタ</sup> (八八) 朴十村。 (一一) 檻榑十五村。 (一一)
- 楓卅四村。 (一一) 櫻十六村。 (一一) 赤木廿村。 (四二九)
- 楓小半村。 (四五二) 檻榑大七十五村。 (四五二)
- \* 「村」につき、諸本に「材」とするものがある(八八、八八など)。
- 束<sup>(一)(2)</sup> ↓ 把、株<sup>(39)</sup>
- 四座置。 八座置各一束。 (一〇、他、七八三)
- 八座置。 四座置各一束。 (一一五)
- 馬秣稻百廿束。 (一一八)
- (拔穗) 先割<sup>タク</sup> 取初拔四束。 <四把為<sup>レ</sup> 束。 > (一四五)
- 其杖曾波木二束。 比比良木。 粧。 毛保許。 桃。 梅各六束。 <已上二株為<sup>レ</sup> 束。 > 燃椿十六束。 皮椿四束。 黑木八束。 <已上四株為<sup>レ</sup> 束。 > 中宮比比良木。 <> (三八二)
- 生菜廿七束七把。 (三八七) 松明六束。 (五一六)
- 飼秣若干束。 (六七九) 荒布一束。 (七六九)
- 青大豆三束。 (七七〇) 蕉六十束。 (八六八)
- 其御杖頃<sup>タメ</sup>三束。 <一株為<sup>レ</sup> 束。 > 木瓜三束。 比比良木三束。 卉

延喜式における助数詞について（三保）

- 保己<sup>ホコ</sup>三束。黒木三束。桃木三束。梅木二束。己上<sup>(ホコ)</sup>一株為<sup>スル</sup>束。<sup>スル</sup>束。<sup>スル</sup>
- 椿木六束。<sup>スル</sup>四株為<sup>スル</sup>束。<sup>スル</sup>中宮。東宮宮別櫛檻一束。<sup>スル</sup>二株為<sup>スル</sup>
- 束。<sup>スル</sup>木瓜<sup>ホシ</sup>二束。……（九六九）
- \*  
 (乾草) <sup>ホシ</sup>馬日<sup>ホシ</sup>一束半。牛二束。……（九七四）
- 右には、「稻四束」（一二、他、九四）、「酒稻五十束」（三六）、  
 「小税二百卅束」（以<sup>ハ</sup>一把為<sup>スル</sup>束）（八一）、「大税一百八十束」  
 (以<sup>ハ</sup>五把為<sup>スル</sup>束)（八二）、「丹後国稻八百束」（五二五）、「正  
 税一千束」（五二六）の類を除く。
- (40)  
 枚(二)(2)①29 ↓丸、口、張、枝、條、隻  
 梢一枚。(二〇、他、八七、九一、一一五、七二〇、七八三)  
 短帖<sup>タテハ</sup>一枚。(一一、他、五二、九九、一〇七)  
 置簪四枚。(一二、他、一七) 五色木綿一百枚。(一三)  
 五色玉二百枚。(二三、他、一五)  
 席<sup>シテ</sup>四枚。(二二、他、一三、八二六)  
 食薦<sup>コモ</sup>六枚。(二二、他、四五、一〇〇)  
 箕一枚。(二一、他、一一、一〇八、六〇一、七七二、七九七)  
 韓櫛<sup>カツメ</sup>二枚。(三四、他、一八)  
 短曇一枚。(三四、他、四〇六)  
 刀子四枚。(二三、他、一〇六、一〇八、七七一、八七一、八九)  
 三) 亀甲一枚。(二三、他、七一、一〇六、一〇九、五九三)  
 椅一枚。(二五) 砧<sup>キムタ</sup>一枚。(二五、他、四五)  
 刻柄刀子一枚。(二五) 金銀塗人像各一枚。(二五)  
 短刀子十枚。(二五)  
 長刀子十枚。(二五、他、七八、八四、一〇六、一二三)  
 小刀子一枚。(八三)  
 鋏一枚。(八三、他、一四六)
- 鐵人像一枚。(二七) 調薦一枚。(二九)  
 薦一枚。(三一、他、二三、四三、五一、九九)  
 賛一枚。(三一、他、一〇七)  
 杵一枚。(四二、他、四三五、五九一、七八〇、七九九)  
 櫛<sup>カスメ</sup>一枚。刻柄御刀子一枚。(四五)  
 櫛<sup>カスメ</sup>二枚。(四五、他、八九、三九四)  
 長刀子。短刀子各十枚。(四五) 槌<sup>サイツチ</sup>一枚。(四五)  
 鐵人像<sup>カタ</sup>一枚。(四六、他、一〇〇)  
 金人像。銀人像各卅一枚。(四七)  
 插<sup>ハサ</sup>幣木各廿枚。(四七)  
 襲葉薦<sup>ツバヌスコモ</sup>一枚。(五〇、他、一八) 皂蘿<sup>コモ</sup>頭巾一枚。(五一)  
 黃端帖<sup>カタハタ</sup>一枚。(五一)  
 黃蘖<sup>カタハタ</sup>十枚。(五一、他、一三、一〇〇)  
 鞠<sup>トモ</sup>八枚。(五二、他、八七、九一、四二八、九八八)  
 初<sup>フコ</sup>二枚。(五二、他、二〇、一〇〇、八二六)  
 食薦<sup>コモ</sup>二枚。(五二、他、一三、一〇〇)  
 金銀人像各八十枚。(五四、他、七八四)  
 玉一百枚。(五四)  
 短刀子。錐<sup>ホコ</sup>。針<sup>ホコ</sup>。鉾<sup>ホコ</sup>鋒各十六枚。(七八)  
 著<sup>サカシロ</sup>絲玉串<sup>サカシロ</sup>一枚。(七八) 刀子。針各廿枚。(七八)  
 防壁<sup>カヘシヨ</sup>四枚。(七九) 雞卵<sup>カヒラ</sup>十枚。(八三)  
 玉<sup>タテコモ</sup>六十八枚。<sup>タテコモ</sup>赤水精八枚。白水精十六枚。青石玉冊四枚。<sup>タテコモ</sup>（六  
 七）<sup>タテコモ</sup>……亀甲。惣五十枚為<sup>スル</sup>限。(七〇)  
 所須鐵人像<sup>カタ</sup>。鏡。鉾<sup>ホコ</sup>各八十枚。(八二)

銚鑑。刀子各一枚。(八四)	錐一枚。(八四)	檳榔葉一枚。(一〇八)	打刀子一枚。(一〇八)
(戸引手の)位金一枚。(八五)	引手内塞覆金一枚。(八五)	木蓋十一枚。(一〇八)	鐵火爐一枚。(一〇八)
雉楯金一枚。(八五)	幌懸鑑三枚。(八五)	土火爐四枚。(一〇八)	鑑三枚。(一〇八)
鎌打立二枚。(八五)	匙一枚。(八五)	卜龜甲一枚。(一一四)	砧木二枚。(一一九)
棟端金二枚。(八六)	柄端金四枚。(八六)	供机十枚。(一一九)	爪磨一枚。(一一〇)
垂椽端金八十六枚。(八六)	博風端金四枚。(八六)	板枕二枚。(一一〇)	安芸木綿十五枚。(一一七)
玉位花形金十六枚。(八六)	笠一枚。△日笠。一雨笠。△(一〇一、三八〇、四二二)	笠一枚。△日笠。一雨笠。△(一〇一、他、一〇一、三八〇、四二二)	步板十枚。(一一一)
御橋玉六枚。(赤一。白一。青一。黃一。△(八六))	壁角柱長押肱金四枚。(八六)	金銅賀世比一枚。(八七)	五六寸柄四枚。(一一一、他、四五四) 八多板四枚。(一一一)
金銅鑄二枚。(八七)	琥碧玉一枚。(八七)	押鏡形金六枚。(八七)	針卅枚。(一二二、他、五三七) 錦端茵一枚。(一三五)
高欄上座玉十八枚。(八六)	革鞆廿四枚。(八八)	下食盤十枚。(一三七)	錦端疊二枚。(一三八)
姫勒廿四枚。(八七)	鳥羽三千八十枚。(八八)	綠端疊十枚。(一三八)	錦端表帖二枚。(一三五)
銀薄卅四枚。(八八)	中烟子二枚。(八八)	叢薦惣九十枚。(一四三)	出雲筵四枚。(一三五)
鷺羽八百枚。(八八)	蓋一枚。(八八)	苔二枚。(一四八)	下食盤十枚。(一三七)
鹿角六枚。(八八、他、五九二)	波太板十三枚。(八八)	絹幞頭三枚。(一五〇)	錦端疊二枚。(一三八)
步板一枚。(八八)	簞笠二枚。(八八)	造位記料板一枚。(三六七)	錦端表帖二枚。(一三五)
紫扇一枚。(八八)	紫翳一枚。(九一)	版位十枚。(三七四)	出雲筵四枚。(一三五)
菅扇一枚。(八八)	鹿皮四枚。(九九)	杖二枚。(三八〇)	打刀子一枚。(一〇八)
菅翳一枚。(九二)	大翳一枚。(一〇一)	梓一枚。(三八二)	鐵火爐一枚。(一〇八)
大翳一枚。(一〇一)	銀匕四枚。(一〇一、他、一〇八)	同白銅七十六枚。(三八四)	鑑三枚。(一〇八)
貫簾一枚。(一〇一)	鎮子十二枚。(一〇一)	花蔓代卅枚。(三八四)	砧木二枚。(一一九)
藥袋卅四枚。(一〇一、他、四五九)	同白銅七十六枚。(三八四)	玉磬一枚。(三八四)	爪磨一枚。(一一〇)
槌。砧各二枚。(一〇六)	茵二枚。(三八四)	柱八枚。(三八四)	安芸木綿十五枚。(一一七)
刺扇一枚。(一〇七)	幡梓四枚。(三八五)	磬一枚。(三八五)	打刀子一枚。(一〇八)
兩面端帖三枚。(一〇七)	菊削花二枚。(三八六)	轔払一枚。(三八〇)	鐵火爐一枚。(一〇八)

## 延喜式における助数詞について（三保）

- 錫杖四枚。〔三八六〕 (筆の) 軸冊九枚 〔三八六〕 剃髪刀子一枚。〔五三七〕 (穀倉院の) 匙一枚。〔五八〇〕
- 小刀六枚。〔三八七〕 黄楊六枚。〔五八七〕 鹿角十枚。〔五九二〕
- 轼一枚。〔三九四〕 暴布軋一枚。〔三九四〕 菅円座冊枚。〔五九四〕
- 葉薦一枚。〔三九四〕 釘五千一百六十枚。〔四〇五〕 六人防壁一枚。〔六〇〇〕 食单十一枚。〔六六〇〕
- 長帖十枚。〔四〇五〕 裁板三枚。〔四〇六〕 帆料薦若干枚……〔六七九〕 苛若干枚……〔六七九〕
- 鑿板二枚。〔四〇六〕 桧棹四枚。〔四〇六〕 游紙簣十枚。〔七一九〕 茶籠廿枚……〔七一九〕
- 長曇八枚。〔四〇六、他、五二三〕 八二七、八五六、八八八〕 刀祢数札二枚。〔七五二〕 金人。銀人各二百冊枚。〔七五一〕
- 葉薦半枚。〔四一四〕 木綿十二枚。〔四一六〕 缶蓋廿枚。〔七五二〕 金裝加世比一枚。〔七八四〕
- 三嶋木綿冊枚。〔四一九〕 插幣木十六枚。〔四二一〕 鐵偶人冊六枚。〔七八四〕 木偶人三百八十四枚。〔七八四〕
- 障子十二枚。〔四二一〕 杖如意。蠅払各四枚。〔四二二〕 金薄六枚。〔七八四〕 三尺的十枚。〔七八八〕
- 熏草半枚。〔四二一〕 土器百枚。〔四二三〕 二尺五寸的百七十枚。〔七八八〕 五寸刀子一枚料。〔七八九〕
- 筵一枚。〔四二一〕 御梳三百六十六枚。〔四二四〕 鮎切一枚。〔七八九〕 鏡舌一枚。〔七八九〕
- 小町席三百枚。〔四二九〕 花軸三枚。〔四三五〕 穿著廿枚。〔七九〇〕
- 蘭笠冊六枚。〔四三一、他、六〇二、八一二〕 檻瓦九十枚。〔七九一〕 摩瓦二枚。〔七九二〕
- 藁薦十枚。〔四三五〕 桧瓦三百五十枚。〔七九一〕 筒瓦十六枚。〔七九三〕 宇瓦廿八枚。〔七九二〕
- 桧軸一百六十六枚。〔四三六〕 赤白餅各卅六枚。〔四四四〕 削刀子四枚。〔八一八〕 (生薑) 烏梅四百枚。〔八一九〕
- 障子四枚。〔四五四〕 蓋一枚。〔四五四、他、七八五〕 (生薑) 支子仁百五十枚。〔八一九〕 枳椈十枚。〔八一四〕
- 轅并輪料櫟七十二枚。〔四五四〕 博風四枚料。〔四五五〕 鐵瓦廿三枚。〔七九一〕 七八寸柄八枚。〔七九四〕
- 青砥一枚。〔四五六、他、四五七〕 土偶人十二枚。〔四五七〕 折薦茵一枚。〔八一七〕 鐵七五枚。〔八一七〕
- 尺九寸柄一枚。〔四五七〕 白鎬薄六枚。〔四五七〕 鏡甲一枚。〔八二八〕 罂四枚。〔八四七〕
- 櫻十三枚。〔四六〇〕 筋金四枚料。〔四六一〕 折薦八重帖一枚。〔八四八〕 罂四枚。〔八四七〕
- 屏繖二枚。〔四六二〕 赤木軸七枚。〔四六三〕 帖四枚。〔八五〇〕 布蔀十一枚。〔八五〇〕 六尺御帖一枚。〔八四九〕
- 黃楊軸廿枚。〔四六三〕 厚朴軸百枚。〔四六三〕 帖四枚。〔八五〇〕 白布端坂枕一枚。〔八五四〕
- 欵版二枚。〔五一五〕 罂四枚。〔八五〇〕 狹席五十八枚。〔八五四〕
- 炭丸五枚。〔五三六〕 罂四枚。〔八五〇〕 狹席五十八枚。〔八五四〕
- 褥席二枚。〔八五四〕

- 長席八枚。 (八五六) 古幣畳六枚。 (八五六)  
織席一枚。 (八五七) 黒山席一枚半。 (八五七)  
草塾一枚。 (八六〇) 倭子茵一枚。 (八六一)  
長帖一枚。 (八六一) 狹帖一枚。 (八六二)
- 榆皮一千枚。 (八七五) 荷葉／稚葉七十五枚。 (八七〇)  
辛鉢間良二枚。 (八七八) 鋒四枚。 (八七八)  
鳥形鎮子八枚。 (八九二) 蓋十枚。 (八九四)  
水刀子十二枚。 (九〇一) 御櫛卅枚。 (九三九)  
日別奏文六枚。 (九五〇) 草案九枚。 (九五〇)  
騎射的百廿六枚。 (九五六) 行槽一枚。 (九七六)  
敷茵五枚。 (九七八) 新造神楯四枚。 (九八八)  
(附角) 長功十枚。 (九八九) 挂甲一領。 札八百枚。 (九八九)  
枝 (二)(2)(1)30 → 張、枚  
  
\* 右には、原本（享保八年刊本）等に「枝」に作るものがある。  
  
(41) 枝一枝。 (二六) 杠六枝。 (二二、他、一二三)  
插二整帛一木六十枚。 (五四、他、五四)  
梓弓廿四枝。 (八七) 鹿角四枝。 (九九)  
弓二枝。 (九一、他、九九、一四四)  
知佐木卅五枚。 (一一二) 付木二枝。 (四〇九)  
(鐘撞の) 松木一枝。 (四三七) 椎一枝。 (四五三)  
大笠柄二枝。 (四五八) (捧壺の) 柄二枝。 (四五八)  
幕柱二枝。 (四六二) 箔杖各一千枝。 (七二五)  
大鈎卅一枝。 (七四〇) 着一幣帛一木卅六枝。 (七八二)
- (42) 架 (二)(2)(1)31 → 具  
鞍橋一架。 (九八二)  
柄 (二)(2)(1)32 → 口、張、枚  
  
(43) 柄 (二)(2)(1)32 → 口、張、枚  
鞍橋一架。 (九八二)  
匏四柄。 (二二、他、九九、四三五、七八〇、八〇五)  
杓二柄。 (二二、他、二三、一〇八、七八〇)  
小鎗二柄。 (二二)  
小匏二柄。 (四五)  
手斧一柄。 (八三)  
鑿二柄。 (八四)  
鉤。 手鉤各二柄。 (八四)  
須我流横刀一柄。 (八七)  
小鎗一柄。 (一〇八)  
白銅杓一柄。 (一三七)  
小斧。 鉤。 鐙各一柄 (一四八)  
円羽十柄。 (三八〇)  
刀子三柄。 (四二五)  
瓠三百廿五柄。 (五九一)  
埴槌十五柄。 (七九二)  
大匏四柄。 (八八六)  
木槌二柄。 (九八五)
- (44) 株 (二)(2)(1)33 → 束、連、隻  
梓橘子十枝。 (八六六) 柱一百枝。 (九三九)  
\* 頭注に、「杵一枝」・「杓一枝」・「梓弓一枝」、また、「弓一枝」の一部などは「枚」に作るべしとある。

## 延喜式における助数詞について（三保）

- 竹廿株。（二三、他、一〇九） 小竹廿株。（二七） 帷一條料黃帛一疋。（五一）
- 籠一千二百五十株。（八八、他、二六、四五一、四五三） 蓋代。地代各一條料布二端。（五二） 槌頭八條。（五一）
- 籠竹三百七十株。（一一、他、七一九、九四二） ⋯⋯足玉緒。帯。襪緒等絲各十六條。（七八）
- 大竹廿株。（二八八） 縫絲六十四條。（七八）
- 柱十八株。（四五六） 箬竹八十株。（七五八、七五九） 紗代絹帳三條。（八八）
- （続梨、桃、柑、小柑、柿、橘、大棗、郁）雜菓樹四百六十株。（八七八） 其戸十九人已下一株。（九二四） 内蚊屋絹帳一條。（八八）
- 筋竹五十株。（九四二） 施別張竹二株。（九八六） 絹袷帷一條。（八八） 幕一條。（八八）
- 柱（二二①相当） 小窠錦被一條。（八八） 生溢絹被二條。（八八）
- 神伊佐奈伎伊佐奈美乃命妹妹二柱。（一七〇、祝詞） 絹比礼八條。（八九） 天井上覆絹帷一條。（八八）
- 経津主命健雷命二柱神等平（一七五、祝詞） 紗巾四條。（八九） 帛意須比八條。（八九）
- 二柱神乎（一七五、祝詞） 紗巾八條。（八九） 帛巾四條。（八九）
- 根（二二①34） 紗巾八十八條。（一一〇） 皂頭巾八十八條。（一一〇）
- 蔓菁根四根。（七七一） 蒜一百根。（八七三） 紗巾九條。（二三七）
- △案（一②） 紗巾七條。（一三七） 紗巾三條。（一五〇）
- 凡十二月晦日。典薬寮進白散屠蘇一案。雜給料丸藥一案。其 日平旦。官人率侍医藥生等進之。（九三八） 紗巾三條。（一五〇）
- \* 右二例の「一案」は、あるいは、名詞か。
- 條（二二①35） →帖、枚 紗巾十條。（一〇七） 冠一條。（一一〇）
- 羅帶一條。（一四） 錦二條。（一四） 班帳四條。（一一〇） 皂頭巾八十八條。（一一〇）
- 帶一條。（一五、他、五一、八九、三九四、九七五） 紗巾八十八條。（一一〇） 班帳九條。（二三七）
- 被二條。（二七） 帔一條。（四二） 紗巾七條。（一三七） 紗巾三條。（一五〇）
- 褶一條。（四二） 紐一條。（四二） 敷衾三條。（一五〇） 洗革十條。（三七〇）
- 帳一條料紺帛三疋。（五一） 床覆一條。（五一） 布帶卅八條。（三八二） 帔四條。（三八四）
- 如葵上者也 紗巾八十八條。（一一〇） 青両面襪四條。（三八四） 手巾一條。（三八五、他、七七二）
- ヒラミ 紗巾八十八條。（一一〇） 牀帯帛二條。（三九四） 敷細布二條。（三九四）
- 帷一條。（四二） 紗巾八十八條。（一一〇） 帔一條。（四二） 帔紐十二条。（三九四）
- 帷一條。（四二） 紗巾八十八條。（一一〇） 帔一條。（四二） 帔紐十二条。（三九四）
- 帳一條料紺帛三疋。（五一） 床覆一條。（五一） 布帶卅八條。（三八二） 帔四條。（三八四）
- 赤白橡座具四條。（三九五） 頭巾一條。（三九六、他、七七一） 深緋綾陰脊二條。（三九五）

- (53) 手両段。不<sub>ニ</sub>稱唯。然後皆還<sub>一</sub>本座。……(一<sub>一</sub>二兩)
- B段 (二<sub>二</sub>①相当)
- 牲者皆載<sub>ニ</sub>右脛。體十一。前脚三節。肩臂膚節一段皆載之。後脚三節。「每」節一段。去<sub>一</sub>下一節。載<sub>ニ</sub>上脣骼二節。……(五十六例、他、一〇〇〇)
- (52) 流 (二<sub>二</sub>①37) ↓旒
- 水標幡十二流。(九〇一)
- 炬 (二<sub>二</sub>①38) ↓把、荷  
続松三百廿炬。<sub>ノ</sub>長各八尺。……<(一五二)
- 明知<sub>ニ</sub>使船。不<sub>レ</sub>問<sub>ニ</sub>客主。拳<sub>ニ</sub>烽一炬。(七〇五)
- (54) 烟 (二<sub>二</sub>①39)
- (封戸、当国) 千八百卅一烟 <不合差科五百七十一烟 / 合差料  
千六百十三烟> 百七十烟 <仁和五年……> (九六)
- 八分戸若干烟。(六八七)
- (陵の) 守戸五烟。(五四七) 陵戸一烟。(五四八)
- 神封戸若干烟。(六八八)
- 墓戸二烟。(五五四)
- 瓦窯十烟。(七九二)
- 鍛治戸 / 山城国六烟。大和国卅烟。……(九八一)
- (55) 獻 (二<sub>二</sub>①)
- 三獻訖參議已上出着<sub>一</sub>東廊。(三四〇)
- (56) 磬 (二<sub>二</sub>相当) →口
- 堅魚煎汁七疊。<sub>ノ</sub>別五合。冬加<sub>ニ</sub>三疊。> (七六三)
- \* 今、仮にここに置く。「瓶」と同字か。当字は、延喜式中に「疊」
- 詞。每一段畢<sub>ハ</sub>祝部稱唯。宣訖中臣退出。大臣以下諸可拍<sub>カタハ</sub>五口」(六五)、「醉疊<sub>カタハ</sub>十八口」、「禮疊四口」「管疊十口」(六〇八)
- (51) A段 (二<sub>二</sub>①)
- ……大臣以下及諸司。共降就<sub>ニ</sub>序前座。中臣進就<sub>ニ</sub>座宣<sub>ニ</sub>祝
- 詞。每一段畢<sub>ハ</sub>祝部稱唯。宣訖中臣退出。大臣以下諸可拍<sub>カタハ</sub>延喜式における助数詞について (三保)

などとみえる。

(57) 硬 (一)(2) → 口

黒酒二硬。 (一五一) 白酒二硬。 (一五二)

\* 延喜式中に、「硬」一口。硬十六口。由加十二口。缶廿七口。……

(六〇八) のようにみえる。「硬」未詳／サラケ (声点 平平平箇) ×

(観智院本類聚名義抄、僧中一二)

町 (一)(2)①相当

頭頂著一仆銀一勾一。 径一寸五分。玉纏十三町。四面有一五色

\* 伊勢大神宮の神宝廿一種の内の「玉纏横刀一柄」の柄頭の装飾

の一部としてみえる用例。

番 (一)(1)

左右相交作一番一。毎日一番候一内裏一。一番巡一察京内非違一

(九五八)

畳 (一)(2)①相当

作瓦一夫一人一日打レ 塙大三百斤。……以二沙一斗五升一交一

塙四百斤。以一一千八百斤一為二一畳一。以二四畳一充一夫一

…… (七九二)

\* 塙は、瓦製造用の粘土。

疋 (一)(2)①41

馬一疋。 (一〇、他、一二〇、三一、五一、九九)

白馬七疋。 (三七五) 馬若干疋。 (六七三)

鞍馬十疋。 (九七五)

種 (一)(1)相当

弓七張。 篓二連。 鹿皮十張。 已上三種神祇官充。 (一八)

神宝廿一種。 (八七)

雜御裝束物五十四種。 (一七五)

神宝廿一種平。 (一七五・祝詞)

已上四種料物單功。 (四五九)

殖葉様廿五種。 (八一八)

糞 (一)(2)①相当 → 糞

素餅料。小麦粉一石五斗。米粉六斗。鹽五升。得六百七十五

糞。 粉一升得一四糞半 糞別憲一得三合 × 手束素餅亦同。

(七七三)

竿 (一)(2)①44 → 口

槍鋒一竿。 (一〇、他、二四)

桺廿四竿。 (八八、他、三八〇)

戈二竿。 (九一)

御門神各槍二竿。 (一一五)

戟八竿。 各長一丈八尺 × (一四九、他、九八八、九九〇)

槍一竿。 (一五一)

競馬標料戈二竿。 (五三一)

木槍一百八十竿。 長一丈一尺 × (七二〇)

管 (一)(2)

紙花二百十管。 (三八四)

箇 (一)(2)①46

(器杖) 色別一箇。 (七一〇)

稱一箇。 (八一七)

《基數詞十箇十名詞》

三箇郡司。 (九三)

卅箇日。 (三四六、他、五三三)

廿六箇国。 (四三〇)

三箇年。 (五八八)

七八九三箇月也。 (六一四)

三箇郡。 (六六七)

海路行程若干箇日。 (六七八)

七箇寺。 (七五二)

十一箇所。 (八四九)

不<sub>レ</sub>得<sub>二</sub> 一行過<sub>一</sub> 十三四箇字<sub>一</sub> (九九四)

(67) 管(二)(2)(1)47

高欄鳥居丸桁端金十管。 (八六)

筆一管。 (一〇六、他、一〇九、三九〇、三九二)

兎毛筆七管。 (三八六)

絢幡二管。 (九八七)

\* 右には、「或当作竿」との頭注をもつものがある (九八七)。

(68) 節(二)(2)(1)45

(牲) 前脚三節。 (五一六、他、一〇〇〇)

(牲) 後脚三節。 (五一六、他、一〇〇〇)

(牲) 上肫<sub>二</sub> 骷<sub>一</sub> 一節。 (五一六、他、一〇〇〇)

今來隼人發<sub>二</sub> 吠<sub>一</sub> 声<sub>一</sub> 三節。 <蕃客入朝。 不<sub>レ</sub> 在<sub>二</sub> 吠限<sub>一</sub> > (七一)

史生一人并大衣率<sub>二</sub> 今來隼人<sub>一</sub> 就<sub>二</sub> 主殿寮<sub>一</sub> 發<sub>レ</sub> 声<sub>一</sub> 一節。 乃進<sub>一</sub>

御薪<sub>一</sub> (七一八)

荆根一節。 (七六八)

蓮根五百六十節。 (七七九)

(69) 籠(一)(2) ↓ 荷、興籠、連

蝮<sub>一</sub> 堅魚<sub>一</sub> 腊<sub>二</sub> 雜盛<sub>一</sub> 二籠。 (一三三)

合<sub>二</sub> 盛<sub>一</sub> 腊<sub>二</sub> 四籠。 (一五)

相<sub>二</sub> 盛<sub>一</sub> 八籠。 (一三三)

腊<sub>二</sub> 五籠。 (五一、他、八〇七)

雜<sub>二</sub> 海藻<sub>一</sub> 五籠。 (五二)

海松八籠。 (五二)

蝮<sub>一</sub> 堅魚<sub>一</sub> 腊<sub>一</sub> 海藻<sub>一</sub> 鹽各二籠。 (五四)

紫菜管四合。 <別一籠不<sub>レ</sub> 開<sub>レ</sub> > (一五〇)

生<sub>レ</sub> 鱗<sub>一</sub> 生<sub>レ</sub> 螺各六籠。 (一四七) 都志毛。 古毛各六籠。 (一四七)

乾<sub>レ</sub> 羊蹄<sub>一</sub> 踪鴟<sub>一</sub> 橘子各十五籠。 (一四八)

跋<sub>レ</sub> 甘籠。 (三六一) 鱗<sub>一</sub> 堅魚<sub>一</sub> 腊<sub>一</sub> 海藻各一籠。 (三六一)

・ (合) 盛腊一籠。 (四一六) 長海松二籠。 (五八六)

小<sub>レ</sub> 魚腊十二籠。 (五九三) 盛雜腊一籠。 (七六四)

菜料鹽<sub>一</sub> <命婦已下六百籠。 (三百籠各納<sub>一</sub> 二斗。 三百籠各納<sub>一</sub> 二斗。 > 壓鹽一千五百顆。 (七七六)

海采雜盛一籠。 (七七九) 鱗<sub>一</sub> 堅魚各一籠。 (八〇七)

羊蹄一籠。 (八六六)

伊勢國。 <鯛春醉二擔甘籠一度。 鮮年魚二擔四壺二度。 蠣<sub>一</sub> 磯<sub>一</sub> >

蠣<sub>一</sub> (八七六) 常陸國。 <雜海藻二擔甘籠。 > (八七六)

美濃國。 <鮒<sub>一</sub> 鮎隔月三缶。 火千年魚一擔八籠。 > (八七六)

伯耆國。 <穉海藻一擔十籠。 海藻根一擔十籠。 > (八七六)

\* 右の品々は、石・斗・升・斤・両などによつて計量されること

が多い。

(70) 編(一)(2)

鰆冊五編。 (一四八)

(71) 缶(一)(2)

清酒五缶。 <各受<sub>二</sub> 三斗<sub>一</sub> > (五一)

酒八缶。 <別受<sub>二</sub> 三斗<sub>一</sub> > (五一) 神酒廿缶。 (七九)

黑酒十缶。 (一五一) 白酒十缶。 (一五一)

雜魚鮓一百缶。 (一五二) 年魚十五缶。 (一四八)

煮鹽年魚五缶。 (五九四、他、八七六、) 金漆五缶。 (五九四)

雜鮓五缶。 (七六四、他、八〇七) 殿釀酒十缶。 (八八九)

白黒酒各十缶。（八八九）

(72) 翼  
羽二翼。 (二八)

鶏二翼。 (四九)

白鷂二翼。 (六七)

鳥羽二翼。 (一〇五)

雉腊納一十八籠。籠別六翼。 (八七六)

漆案一脚。 (一五六)

雉腊一輿六十籠。別三翼。 (八七七)

机一脚。 (一五六)

胸  
(二)(2)①51

脯廿五胸。 (四四四、他、四四五)

蒔絵案一脚。 (三八六)

脚  
(二)(2)①52

前、口、腰、輿籠

黑漆机一脚。 (四三六)

鞚籠一脚。 (二二、他、二三、五九〇)

下居榻四脚。 (四五八)

八足案四脚。 (二二、他、二五、五三)

大机一脚。 (三九四)

輿籠三脚。 (二二、他、四九、一〇一、一〇四、一一七、七五八、

膳案六脚。 (七六二)

七八〇、八〇五、八九四)

大倚子一脚。 (七八八)

大案三脚。 (二二、他、八一、三六〇)

牀二脚。 (八四七)

切机一脚。 (二五、他、四五)

大床二脚。 (八五〇)

案一脚。 (四三、他、二五、一〇一、八〇八)

四尺臺盤一脚。 (八九四)

棚四脚。 (五二)

腰  
(二)(2)①53

床一脚。 (五二、他、八五、一〇一、一一〇)

表裙一腰。 (二五、他、四三、三七八)

楳棚四脚。 (五五)

袴二腰。 (二七、他、四三、一〇七、一一六、三四九、三八五、

高案八脚。 (八一、他、二二、八六八)

八〇五)

車榻一脚。 (一〇一、他、四五六、四五八)

单袴一腰。 (四三)

土火爐二脚。 (一〇六)

下裙一腰。 (四二、他、三九四)

切案一脚。 (一〇六、他、一一〇、七八〇)

鞚籠一腰。 (五〇、他、一〇〇、一〇三)

中取八脚。 (一〇八、他、四四四、七七二)

帛裳四腰。 (八九)

洒案一脚。 (一一〇)

紫羅裳一腰。 (八九)

胡床一脚。 (一一〇、他、七二〇)

帛綿袴一腰。 (九〇)

中袴二腰。 (三九三)

確一腰。 (一一三)

白袴一腰。 (一五一)

白四腰。 (一四八、他、一五二、五九一、七九九)

禪二腰。 (三九三)

綠裙四腰。 (三九四)	拾禪。 单禪各十腰料。 (三九六)	梨子一荷。 (八七六)	大棗一荷。 (八七六)
調布袴一腰。 (九七五)		楚割鮭一荷。 (八七六)	
昇 (二)(2)① 54		葉 (二)(2)① 57	
御贊五十昇。 <昇別盛> 十籠。 √ (六七)		蓋 (二)(2)① 58	
般 (二)(1)相當		箆四蓋。 (四一七)	
月別一日。十六日兩般均分供進。 (三九九)		竹大笠一蓋。 (四一七)	
艘 (二)(2)① 55		蘭帖笠一百卅蓋。 (四一九)	
海船若干艘 <勝載若干石> (六七八)		蘿子管十合。 <別納> 十陰。 √ (一五〇)	
若知 賊者放 両炬。二百艘已上放 三炬。 (七〇五)		橘子四蘿。 (八六六、他、一一九、七五八)	
川船一艘。 <長三丈。> (八七八)		蘿 (二)(2)① 59	
櫈長一丈六尺。以 一艘 充 二疋。 (九七九) <small>(馬引是)</small>		索餅一蘿。 (七六七)	
荷 (一)(2)	↓ 把、炬		
進 (或衍) 贊二荷。 (一)(〇)	日蔭二荷。 (四五、他、一〇六)		
雜贊廿荷。 (七九)	雜器物二荷。 (一〇〇)		
日影葛二荷。 (一一九)	弓絃葉一荷。 (一一九)		
薪廿三荷直。 (一三六)			
凡拔穗者。先割 取初拔四束。 捻盛以 瓢。 瓢別一束。			
以 二籠 為 一荷。 荷別着 足。 訖令 駐使丁荷。 每			
十荷 子弟一人領之。 ∵ ∵ (一四五)			
火燧一荷。 (二五一)	薪十荷。 (五一、他、三八七)		
火臺四荷。 (二五一)	松明四荷。 (二五一)		
土火爐四荷。 (二五一)	槲葉二荷。 (二五一)		
食簷并置簷一荷。 (二五一)	其矢料蒲葦各一荷。 (四四四)		
柴十五荷。 (四五五)	青柏一荷。 (七六四)		
襲 (二)(2)③			
妃白褂衣一襲。 (三七四)	小褂衣一襲。 (九三三)		
(87)	裯 (二)(2)③		
(86)	裯 (二)(2)		
(85)	行 (二)(2)①相當		
(84)	處 (二)(2)① 60		
(83)	蘿 (二)(2)① 59		
(82)	蘿 (二)(2)		
(81)	蓋 (二)(2)① 58		
(80)	葉 (二)(2)① 57		

(88) 躯 (二)(2)(1) 61

金色糸迦佛像一躯 (三八五)

輿 (一)(2) ↓ 輿籠

由加物八輿。 (一五二)

肴菓十輿。 (一五三)

輿籠 (一)(2) ↓ 脚、輿

郁子二輿籠。 (七七九)

通 (一)(2)(1) 62

凡請二内印一文作二二通。 (三三一七)

(結解帳) 二通。 (四三一) (敍位官符) 一通。 (四七五)

(諸国地子帳) 三通。 (五八一) 損益帳二通。 (六一四)

曲葉寮味原牛牧帳一通。 (七五五) (計帳) 二通。 (八六三)

連 (一)(2) ↓ 丸、株、籠

簾二連。 (一八) 鰻。 墓魚各十連。 (六五)

御富岐玉六十連。 (七〇)

千柿管一合。 〈別納一五十連。 〉 (一五〇)

薄鮋四連。 (一四七)

四位小褂衣一領。 五位綿一連。 (三七四)

柳一百三連。 (四五一) 海藻三連。 (四五五)

千柿子十連半。 (七六三) 和布二連。 (七六九)

五位襖子。 尤屬侍医女医博士各綿一連。 (八一六)

堅魚。 鮫。 海藻各九連。 (九一九)

遍 (一)(1)

廿年尔一遍比 (一七五・祝詞)

(佛頂尊勝陀羅尼) 廿一遍。 (五三七)

大声十遍。 小声一遍。 (七一八) 耕地一遍。 (八七九)

部 (一)(2)(2) 5

金字最勝王經一部。 (三八四)

重 (一)(2)(2) 4

提瓦以一擎瓦一枚一為一重。 (七九一)

鋪 (一)(2)(1) 63

一万三千佛像二鋪。 (三八六)

糸迦牟尼佛并菩薩羅漢像一鋪。 (五三六)

間 (一)(2)(1) 相當

但西面二間卷簾。 (一四九)

凡諸門廡亭。 〈左京二字。 陽明門。 待賢門。 美福門。 並七間。 右

京二字。 朱雀門。 殿富門。 並七間。 〉 (九一〇)

院 (一)(2)(1) 64

凡太神宮。 年限満心修造者。 遣使……孟冬始作之。 神宮

七院。 社十二處。 〈朝熊社。 園相社。 鴨社。 ……〉 (八三)

隻 (一)(2)(1) 65

鹿角一隻。 (一〇、他、二四、四二八、六〇〇、九八八)

鮭五隻。 (二一、他、四七、一〇九、五九九、九一九)

生鮭一隻。 (一六) 酒槽三隻 (二一、他、一〇八、一二四)

鰯鮪槽二隻 (一五)

鮭八隻。 (三二)

箭二隻。 (四三、他、九一、一四四)

宇氣槽一隻。 (四三) 蟠鮪槽二隻。 (四五)

矢八隻。〔四九、他、一〇〇、一〇一〕  
 篪千三百六十四隻。〔七〇、他、一〇五、九八八〕  
 征矢五十隻。〔七〇〕 蟹目釘六隻。〔八五、他、八七〕  
 釘冊隻。〔八六、他、七九〇〕  
 高欄寶子敷釘覆金一百五十隻。〔八六〕  
 金平釘冊隻。〔八七〕  
 征箭一千四百九十隻。〔八七、他、九八九〕  
 金釘形一隻。〔八七〕 玉固釘十八隻。〔八六〕  
 蝦鱠槽二隻。〔一〇六〕 凹槽三隻。〔一〇八、他、八一二〕  
 洗槽三隻。〔一〇八〕 大鯖九十隻。〔一〇九、他、七六一〕  
 楚割鮭三隻。〔一〇九〕 篓一百隻。〔一一二〕  
 槽一隻。〔一一三〕 押槽一隻。〔一一四〕  
 鮭管一合。〔別納〕十隻。〔一五〇〕  
 錐三隻。〔一四六〕 鐵尺。〔一六八〕 一隻。〔三六七〕  
 其渡紙槽四隻。〔三八七〕 凤形九隻。〔四一二〕  
 針冊隻。〔四五〕 斑竹千六百隻。〔四三二〕  
 鯉魚四隻。〔四四四〕 凤像九隻。〔四四七〕  
 五分花釘一万八千六百隻。〔四五二〕 切釘廿隻。〔四六一〕  
 五寸以上鯉鮒之類五十隻。〔五一六〕 鎌垣船九隻。〔五八七〕  
 鐵鎧廿隻。〔五九四〕 内子鮭一隻。〔六〇〇〕  
 鮭二隻。〔小三隻。〕〔六〇〇〕 征箭五十隻。〔六六〇〕  
 匙若干隻。〔六八五〕

(100)  
 面(2)(2)①66  
 鏡冊面。〔五四、他、八九、四四七〕  
 和琴一面。〔八五、他、三八七、五三一〕  
 鶴尾琴一面。〔八八〕 錘鼓各一面。〔三四五、他、九五三〕  
 順鏡廿五面。〔四二二〕 臺盤一面。〔四四九〕  
 内印一面料。〔四五三〕 諸司印一面料。〔四五三〕  
 琴一面。〔五三一〕 筝一面。〔五三一〕  
 琶琶一面。〔五三一〕 阮咸一面。〔五三一〕

腹赤乃御贊一隻。〔七五二〕 鮭二分隻之一。〔七五九〕 鮭六分隻之一。〔七六一〕  
 鮭六十四隻半。〔七六四、他、九四一〕 大槽十五隻。〔七八〇〕  
 鞍具料。鑣二具。鞅著八隻。……腹帶著四隻。和此良金二百隻。〔長各一寸。〕同金著釘二百隻。〔七八三〕  
 拳鎧一隻。〔七八九〕  
 沐槽一隻。〔加案。〕覆純帷一條。〔長八尺。広三幅。〕浴槽一隻。……〔八一二〕  
 千鯛六隻。干鰈冊隻。……甘鹽鯛四隻。……〔八六五〕  
 能登鯖一百冊二隻。〔八七〇、他、九四一〕  
 鯛鹽作廿隻。〔八七六〕 雄羽四百廿隻。〔九八八〕  
 鹿角本末各五十四隻。〔九八八〕  
 六寸平釘六十四隻。〔九八八〕 鍔鋒八隻料。〔九八九〕  
 \* 「鐵鎧廿隻」〔五九四〕につき、頭注に「原作雙、據雲本改」とある。

## 延喜式における助数詞について（三保）

- (iii) 筒篋一面。 (五三三) 筒篋一面。 (五三三)
- 新羅琴一面。 (五三三) 倉印若干面。 (六八五)
- 朱漆臺盤四面。 (八七一) 四尺臺盤三面。 (八九一)
- 引鉢一面。 (九八六) 外辨鼓一面。 (九八六)
- 鼓二面。 (九八七) 漢構一領。 (七九九)
- 領 (二)(2)(2)6 ↓具
- 祝詞當色袍一領料。 (一一) 當色一領。 (一四、他、一〇七)
- 御衣二領。 (二七、他、二七、二二六)
- 單衣一領。 (四三、他、三九八)
- 青揩袍一領。 (四三、他、一二六、八〇八)
- 下衣一領。 (四三) 各青揩布衫一領。 (四三、他、三四九)
- 絹衣二領。 (五一) 布衣一領。 (五一)
- 男神衣四領。 (五一) 被四領。 (五一)
- 汗衫四領。 (五一、他、九四、三九四)
- 女神衣四領。 (五一)
- 小文紺衣二領。 (八九)
- 絹单衣二領。 (九〇)
- 襖子一領。 (九四、他、三九四) 黃布衫冊領。 (一〇七)
- 縲布揩衣五十七領。 (一一〇) 縲布衣九十六領。 (一一〇)
- 捺藍揩綿袍一領。 (一五一) 紫百十四領。 (一四〇)
- 馬蓑十六領。 (一四〇) 蟻蓑九十八領。 (一四〇)
- 捺揩帛袍十三領。 (三四九) 登美蓑八領。 (三六九)
- 各白褂衣二領。 (三七四) 小褂衣一領。 (三七四)
- 潔衣一領。 (三八五) 半臂十領。 (三九六)
- (iv) 顆 (一)(2)(1)68
- 桔子一百八十顆。 (一五、他、七五九)
- 鹽二顆。 (一五、他、三六一、八九八)
- 捨鵠。 単鵠各十領。 (三九七) 背子十領。 (三九八) 唐衣云々 カラキス
- 桂衣。 単桂衣各三領料。 (三九八) 布衫一領。 (四二七)
- 浴衣一領。 (五三七) 甲一領。 (七〇九、他、八一〇)
- 四尺毯廿五領。 (九六四) 布畫毯代一領。 (八九二)
- 大襪十領。 (九六四) 四位小褂衣一領。 (九三三)
- 半臂。 汗衫各一領。 (九四〇) 督料捨袍一領。 (九六四)
- 錦襪廿五領。 (九六四) 青揩衣五十領。 (九六四)
- 挂甲一領。 札八百枚。 (九八九、他、三八〇) 捨小袖衣一領。 (九四〇)
- 頭 (二)(2)①67 ↓隻
- 鹿角三頭。 (一八、他、一六、一〇〇、一〇三) 梯子十頭。 (一九、他、一九、一〇〇)
- 方相仮面一頭。 (三八二) 土牛十二頭。 (四五七)
- 三牲。 ……右六衛府別大鹿。 小鹿。 猪各一頭。 (五一六)
- 三牲完各一頭。 (七六五) 兔一頭。 (七六六)
- 凡乳牛七頭犢七頭年料。 (八二二)
- 凡作園所須牛十一頭。 (八七八)
- 駁牛一人。 牛一頭。 (八七八、他、八七九、八八〇、八八一)
- 駁牛三人半。 牛三頭半。 (八七九、他、八八〇)
- (积奠三牲) 大鹿。 小鹿。 猪各一頭。 (九五七)
- 菟二頭。 𩷶料。 (九五七)

- 砥四顆 (七九、他、一〇八) 醬瓜卅顆。 (二〇九)  
 熟瓜一百顆。 (一一〇、他、八七三)
- 青砥二顆。 (一一一) 螺貝燒鹽十顆。 (一四七)
- 柚筥二合。 (別納<sub>二</sub>三顆) × (一五〇)
- 青砥各小半顆。 (四四九) 鎊具石一顆。 (四五二)  
 伊豫砥一顆半。 (四五六) 伊豫砥半顆。 (四五七)
- 水精三顆。 (五〇〇) 琥碧三顆。 (五〇〇)  
 青玉五顆。 (五〇〇) 白玉八顆。 (五〇〇)
- 紺玉六顆。 (五〇〇) 赤玉五顆。 (五〇〇)  
 綠玉六顆。 (五〇〇) 黑玉八顆。 (五〇〇)
- 堅鹽五顆。 (五一六、他、七七六)
- 砥二顆。 (長一尺三寸。 広六寸五分。 厚一寸七分) × (六〇〇)
- 出火水精十顆。 (七三八) 瑪瑙十顆。 (七三八)
- 醬・漬瓜。 漸漬瓜。 在裹各一顆。 (七六八)  
 未醬漬。 漸漬。 醬漬茄子各三顆。 (七六八)
- 石鹽十顆。 (七六五) 胡桃子六顆。 (七六八)
- 梨子二顆。 (七六八) 柑子一顆。 (七六八)  
 熟瓜卅六顆。 (七七〇) 青瓜一百十顆。 (七七〇)
- 青橘子廿顆。 (七七〇) 茄子六顆半。 (七七一)
- 梨子。 桃子各一顆。 柑子。 柚子各一顆。 橘子三房。 (七七二)  
 熟瓜。 (參議已上四顆。 五位已上二顆) × (七七五)
- 桃子。 (參議已上五顆。 五位已上四顆) × 梨子。 (參議已上七顆。  
 五位已上五顆) × 蕃子。 (參議已上之顆。 五位已上五顆) × 菱子。  
 (參議已上八合) × (七七五)
- (104) 駄 (一)(2)
- 凡供御水者。 ……其四九月別一駄。 (以八顆為駄。 準一  
 石二斗) × 五月八月一駄四顆。 六七月三駄。 (九〇〇)  
 凡運水駄者。 以僕丁充之。 山城國葛野郡德岡水室一所。  
 (一丁輸一駄) × 賢木原一所。 (並二丁輸一駄) × 同郡  
 石前一所。 (一丁半輸一駄) × (九〇一)
- (105) 髮 (一)(2)
- 麻繩等機殿祭并雜用料 / 麻卅髮。 (圍二尺為髮。 紗四丈。 倭  
 文三丈。 …… (七九))
- 龕 (二)(2)(1) 69
- 廬舍那佛并脇侍菩薩壇像一龕。 (佛座量綢錦褥一條) × (三八四)  
 廬舍那佛并脇侍菩薩像一龕。 (三八五)
- 御持佛一龕。 (三八六)

## 延喜式における助数詞について（三保）

## 付記

延喜式の助数詞については、峰岸明博士の御調査もあり、そこでは次のように整理されている。

『延喜式』に見える助数詞

(一) 量を測る単位

(1) 人為的に特定の単位名を設定したもの

分 刻 年 日 月 條 歳 目 里 點

(2) 容器・集団を単位名としたもの

俵 圃 坝 埠 壺 把 擧 東 案 櫃 穂  
甕 管 瓢 編 缶 荷 蔭 裹 輿 輿籠 連  
駄 髪 麻 笥

(二) 数を数える単位

(1) 順序・頻度・種類などを単位名としたもの

周 度 段 獻 番 巡 遍

(2) 性質・形状などを単位名としたもの

① 単一体を単位とする場合

丸 了 人 兩 刻 前 劍 勾 卷 口 合 員  
基 宇 屯 帖 座 廷 張 戸 房 所 折 捧  
旒 本 材 村 枚 枝 架 株 根 條 段  
流 炙 烟 片 正 社 端 竿 節 簡 菅 紙  
絢 翼 紗 腰 昇 艇 莖 葉 蓋 薬 紙  
軀 通 鋪 院 隻 面 頭 顆 龜  
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 1010 1011 1012 1013 1014 1015 1016 1017 1018 1019 1020 1021 1022 1023 1024 1025 1026 1027 1028 1029 1030 1031 1032 1033 1034 1035 1036 1037 1038 1039 1040 1041 1042 1043 1044 1045 1046 1047 1048 1049 1050 1051 1052 1053 1054 1055 1056 1057 1058 1059 1060

② 集合体を単位とする場合

<sup>1</sup>具 <sup>2</sup>帖 <sup>3</sup>襲 <sup>4</sup>重 <sup>5</sup>部 <sup>6</sup>領

本稿では、この内、(一)(2)の「壠」「甕」「麻筭」、(二)(2)①の次のものは採用していない。

<sup>5</sup>刻 <sup>15</sup>屯 <sup>23</sup>折 <sup>36</sup>段 <sup>40</sup>片 <sup>42</sup>社 <sup>43</sup>端 <sup>48</sup>紙 <sup>49</sup>絢 <sup>56</sup>莖

名詞と助数詞との差異が明瞭でないところからのずれとなるか。<sup>(2)</sup>あるいは、また、ここには、綿や糸、布帛の単位、また、誤写なども混在しているのかもしれない。

逆に、本稿に扱った助数詞の内、右にはみえないものがある。(一)(2)に相当する「碰」、(二)(1)に相当する「般」「種」、(二)(2)①に相当する「丁」「寸」「挺」「柱」「段」「疊」「町」「橐」「行」「歲」「間」、(二)(2)②に相当する「兩」がそれである。

## 注

(1) 『平安時代古記録の国語学的研究』、一九八六年一月、東京大学出版会刊。五六三頁～五七五頁。

(2) 本稿では、例えば、「熟後以ニ久佐木灰三升。……和ニ合一甕」（八八七）などは名詞として扱った。「甕」に関連しては、「甕」「口」（八八七）の助数詞がみえている。

(3) 例えは、「片」につき、この対象として「紅花」があげられている（注(1)文献、五七〇頁）。しかし、「……紅花大廿斤。紫草百斤。……」（斎院司、一三五）、「紅花大六十九斤。」（同、一三九）の類からすると、「斤」字を「片」と誤ったものと考えられる。